

そのトピックは真実？ フェイクを見抜いて社会をよくする

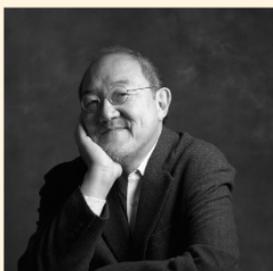
目を引くニュースや人を誹謗中傷するトピックが拡散され、事実として社会に広まりやすいSNS。時に、社会課題に取り組む市民活動も対象になりますが、そのトピックは真実でしょうか？

知らない間に誰かの「嘘」に加担しないために、我々がもつべき事実と嘘を見抜く力について考えます。

日時：2025年2月8日（土）10:00～12:30
場所：飯田橋セントラルプラザ & オンライン

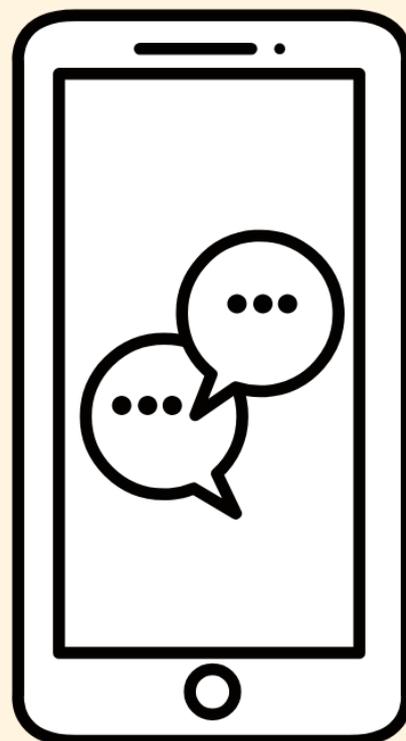
※申込など詳細は裏面をご覧ください。

登壇者紹介



岡田憲治さん

専修大学法学部教授・政治学者。1962年東京生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科博士課程修了（政治学博士）。専攻は、「民主クラシ一論」。とりわけ民主政治の社会的基盤諸条件に重点的関心を持ち、現代日本の言語の問題、公教育の運営、公共財としてのスポーツ団体、社会企業や市民社会団体等の活動に関心を持つ。著書に、最新刊として『言いたいことが言えない人の政治学』（晶文社）、『半径5メートルのフェイク論』（東洋経済新報社）。広島カープの熱狂的なファンであり、男女二児の父親。



枝見太郎さん

社会福祉法人 東京都共同募金会
常務理事・事務局長
1983年インド・ボンベイ（ムンバイ）でノーベル平和賞受賞者故マザー・テレサと出会い師事し、亡くなる1997年まで日本におけるスポークスマンの役割を果たす。東日本大震災直後から岩手県釜石市の支援に取り組み現在も同市の地方創生アドバイザーを務める。東京ボランティア市民活動センター運営副委員長、ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員長、東京都北区協働地域づくり推進事業選定委員長、豊島ケーブルテレビ番組「ソーシャル・イノベーション」メインキャスターなど多数歴任。

■ 日時・会場・参加費

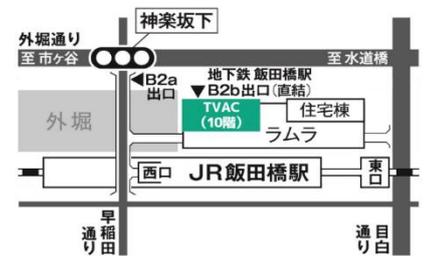
- 分科会名： そのピックは真実？フェイクを見抜いて社会をよくする
- 日 時： 2025年2月8日(土)10:00～12:30
- 参加方法： 飯田橋セントラルプラザ10階・会議室AB、
オンライン(Zoom)
- 定 員： 会場20名、オンライン20名



■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2025 について

「分科会3:そのピックは真実？フェイクを見抜いて社会をよくする」はく市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2025の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「Vamos！市民社会のミライ～そのときわたしたちは何をしているだろうか？」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2025年2月8日(土)～9日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円(オンラインへの変更不可)
*学生(専門学校含む)または18歳未満の方は無料
- 企画 ボランティアフォーラム TOKYO 2025実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口



■ 参加申し込み方法

- 「分科会3:そのピックは真実？フェイクを見抜いて社会をよくする」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 後藤・山添・太田・吉田・高山
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

Facebook



X(旧 Twitter)



Instagram



YouTube

